

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

短期入所生活介護

1	回答者	C
理由	近隣施設は埋まっていることも多く、また空いているところも遠いため。	
	開設可否	不可
2	回答者	D
理由	町内のベッド数に限りがあり、小田原市、中井町、秦野市にある施設に頼っている状態。町内にあれば、住民も心強いように感じる。マネジメント側もサービス調整がしやすくなる。	
	開設可否	わからない
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 認知症対応型通所介護

1	回答者	C
理由	認知症が強い方と一緒に利用したくないと言われる方がいることや、認知症の方も安心して利用できると思われる為	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 看護小規模多機能型居宅介護

1	回答者	F
理由	<p>一人暮らしや認知症高齢者、老老介護が増えていますが、町内にある介護保険サービスの組み合わせだけでは柔軟に対応できないことが増えているので、看護小規模多機能型居宅介護を希望します。ゴミ捨て支援(ただゴミを出すだけではなく、回収された後のポリバケツの引き上げを含む)、支援者と一緒に安全に外出しスーパーで自分で買い物をする、自宅内の入浴環境が整っていないが、集団での入浴やデイサービスでの長時間の拘束を希望されない方への入浴支援、夜間帯の転倒やベッドからの転落への対応、介護者の突然の体調不良や予定への対応など、こまやかではありますが、ちょっとした支援があれば、今後もご自宅で暮らせる方がたくさんいらっしゃる現状を感じています。また、年金額が少なく、家族関係の希薄化から金銭面で家族に頼れない方も増えています。住まいへの金銭的負担がかけられない方が、柔軟なサービスの組み合わせによって、ご自宅での暮らしを継続できる可能性を、看護小規模多機能居宅介護は持っていると考えます。</p>	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

移送サービス

1	回答者	C
理由	需要が多く、受診の調整などつかないことも多いため。	
	開設可否	不可
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 訪問型サービスA及びB

1	回答者	D
理由	生活援助は現行の訪問介護サービスに頼っている。指定訪問介護事業所で働く職員のマンパワー不足や職員も高齢化している状況。介護福祉士に生活援助を担ってもらっている面も多く、総合事業で実施しなくても良いが、多様な主体で生活援助ができるような仕組みが必要。現在の社会資源だと、現行訪問介護に勝る社会資源はないと思われる。	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス: 訪問型サービスC及び通所型サービスC

1	回答者	D
理由	急性期疾患など、集中的に支援ができることで、心身状況の回復につながり、未病や疾病の再発につながると考える。	
	開設可否	わからない
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	

回答結果とりまとめ票

不足していると思われるサービス:

ゴミ出し支援

1	回答者	E
理由	<p>予防担当ケース以外にもゴミ出しでの相談が多く聞かれています。日常生活は何とか自立しているものの、ゴミ出しに苦慮されている方が多い印象です。ゴミ出し支援は、シルバー人材センターや社協おたすけネットでも受けていただけるものの、シルバー人材センターでは金額が高かったり、おたすけネットではサポーター不足で支援が出来なかったりすることがあります。地域でゴミ出し支援を開始しているところもありますが、町としてもゴミ出し支援体制を整えてもらえると助かります。</p>	
	開設可否	-
2	回答者	
理由		
	開設可否	
3	回答者	
理由		
	開設可否	
4	回答者	
理由		
	開設可否	